

平成29年  
第2回市議会臨時会

平成29年第2回市議会臨時会は、5月9日(火)に開会し、議長に加藤辰亥氏、副議長に加藤淳一氏が選出されました。また、監査委員と副市長の選任同意のほか、条例改正などの議案が議決されました。

■人事案件

- ▽土岐市監査委員の選任同意  
山田正和氏(土岐津町)
- ▽土岐市副市長の選任同意  
加藤淳司氏(泉町)

■予算関係

- ▽平成29年度土岐市一般会計補正予算(第1号) 8413万2千円を追加し、総額を235億6113万2千円とするもの

■その他

- ▽土岐市税条例の一部を改正する条例
- ▽土岐市都市計画税条例の一部を改正する条例
- ▽土岐市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例



副市長  
加藤淳司氏



監査委員  
山田正和氏



副議長  
加藤淳一氏



議長  
加藤辰亥氏



6月1日～7日は水道週間です

「あたりまえ そんなみずこそ たからもの」

私たちの生活に「水」は欠かせません。蛇口を開ければ当たり前のように出てくる水。6月1日～7日は水道週間です。この機会に、水についてあらためて考えてみましょう。

■土岐市の水道事業

昭和28年に事業認可を受け、土岐津町を給水範囲として給水を開始しました。その後、給水範囲を広げ、平成14年度には濃南地区を含む市内全域の上水道の整備が完了しました。市は、牧尾ダム・味噌川ダム・阿木川ダムを水源として利用する権利を持ち、岐阜県東部広域水道が木曾川から取水して、中津川市にある浄水場できれいにした水を購入しています。市内には5カ所の受水池があり、受水池の水は配水池やポンプ場を経て、各家庭や学校などに届けています。

■節水をして省エネを

水道水は、浄水場で川の水をきれいにし、ポンプなどにより皆さんに届けられます。その過程では多くの電気が使われています。また、浄化センターでも汚れた水をきれいにするため多くの電気が使われています。節水は家計だけでなく、省エネにもなるのです。

■定期的に漏水点検を

敷地内や宅内にある水道管から漏水していたら大変です。水道メーターを見て、漏水の点検をしてみましょう。

〈漏水の点検方法〉

- ①全ての水道の蛇口を止める。
- ②メーターのパイロットマークを確認する。

パイロットマークが回転していたら漏水の可能性あります。市水道工事指定店に修理を依頼してください。



パイロットマーク

■おいしい水を保つために

毎日、「おいしさ」や「安全」を確認するために、市内10カ所の一般家庭で水の状態を確認しています。また、定期的に良質な水道の基準とされる項目を検査し、安心・安全な水を各家庭に届けています。

水質検査の結果は、市ホームページをご覧ください。



問 水道課 (内線128)